

平成 25 年第 4 回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 空間放射線量率の測定について

まず始めに、空間放射線量率の測定についてであります。10月から月1回、市役所、大曲出張所、西の里出張所の3地点において、測定を開始したところであります。

10月22日に実施した結果における1時間当たりの空間放射線量は、いずれの地点も0.05マイクロシーベルトとなっております。

この数値は、国が定めた追加被ばく線量である年間1ミリシーベルトを、1時間当たりに換算した値である0.19マイクロシーベルトと比較して低い状況であります。

今後につきましても、定期的な測定を行い、市ホームページや広報においてその結果をお知らせしてまいります。

2 学童クラブの開設について

次に、学童クラブの開設についてであります。西の里小学校校区における待機児童の解消と定員超過の状況を緩和するため、平成26年度から西の里東2丁目において住宅を借り上げ、新たに定員30名の学童クラブを開設することといたしました。

なお、本定例会において、条例の改正及び開設に必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

3 住宅リフォーム支援事業について

次に、住宅リフォーム支援事業についてであります。平成 23 年度から 3 年間にわたって実施し、これまでに 552 件、総額で約 4,700 万円の助成を行ってきたところであります。

リフォームの主な工事内容としましては、屋根や外装の塗装、内装、給排水設備の改修などであり、助成対象額として約 7 億 2,600 万円の工事が実施されたところであります。

今後につきましては、本事業が市民の住環境の整備、さらには地元の産業振興に大きく寄与していることから、平成 26 年度以降も継続して実施してまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、事業を継続するための条例の改正について提案させていただいたところであります。

4 輪厚工業団地の企業誘致について

次に、輪厚工業団地の企業誘致についてであります。9 月 26 日に医療用の特殊針専門メーカーで製品の多くを世界各国に輸出している株式会社ユニシスと、売買契約を締結したところであります。

土地の売買面積は 1,695.88 平方メートルで、平成 26 年 5 月に着工し、平成 27 年 4 月から本格稼働する予定であります。

また、ホンダ部品販売株式会社につきましては、道央地域の新たな拠点となる営業所兼物流倉庫が完成し、11 月 21 日から操業を開始しているところであります。

今後につきましても、早期完売に向け、積極的な誘致活動を展開してまいります。

5 学校跡施設の利活用について

次に、学校跡施設の利活用についてであります。広葉小学校跡施設につきましては、現在、改修工事を行っており、平成 26 年 3 月に完了する予定となっております。

今後につきましては、備品の整備などを行い、平成 26 年夏の開設に向けて準備を進めてまいりたいと考えております。

また、緑陽小学校跡施設につきましては、社会福祉法人北海長正会が平成 26 年 4 月の開設に向け、地域交流室や認知症対応型共同生活介護施設、サービス付高齢者向け住宅などの整備を行っているところであります。

このたび、介護施設整備に係る支援として、北広島市地域総合整備資金貸付要綱に基づき、ふるさと融資制度を活用し、無利子融資を行うことといたしました。

なお、本定例会において、本事業に係る必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

6 消防施設の整備について

次に、消防施設の整備についてであります。電波法関係法令の改正に基づき、札幌市など石狩振興局管内の 5 つの消防本部と共同により、消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ移行する整備を実施し、10 月 1 日に運用を開始したところであります。

また、携帯電話等からの通報時に位置情報を特定する機能や、メールによる 119 番通報の受信機能などを加えた、高機能消防指令システムの更新を平成 26 年 4 月の運用開始に向けて進めているところであります。

このことにより、消防救急活動の迅速化や効率化など防災体制の向上が図られるものと考えております。

7 東日本大震災の被災地への職員派遣について

次に、東日本大震災の被災地への職員派遣についてであります。これまで復興に向けた人的支援としまして、宮城県石巻市と名取市、福島県いわき市に延べ12名を派遣してきたところであります。

被災地の自治体におきましては、復興事業の本格実施に伴う膨大な業務に対して職員配置が困難な状況にあり、平成25年度につきましても全国市長会等を通じて職員の派遣要請があったことから、平成26年1月中旬から2か月間、岩手県釜石市に2名の職員を派遣することといたしました。

なお、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

8 総合防災訓練について

次に、総合防災訓練についてであります。市民の防災意識の高揚を図るとともに、市職員や消防団員等の災害対応能力の向上を目的として、9月7日北広島市防災センターにおいて実施したところであります。

当日は、東部中央連合町内会や建設業協会、日本赤十字社北広島市地区をはじめ、陸上自衛隊や厚別警察署など300名規模で実施し、多くの皆様の参加をいただいたところであります。

今後につきましても、災害に強い安全・安心なまちづくりに向けて、平成26年2月1日に防災シンポジウムを開催するなど、防災意識の高揚に努めてまいります。

9 まちの魅力の情報発信について

次に、まちの魅力の情報発信についてであります。7月から札幌テレビ放送株式会社の放送番組「1×8いこうよ！」や「どさんこワイド179」において、本市を紹介していただき、特産品や観光スポットなどの魅力を発信してきたところであります。

また、北海道日本ハムファイターズから招待を受けて実施した応援観戦ツアーに併せて、同球団マスコットによる映像やPRブースでの紹介のほか、11月26日には応援大使によるトークショーを開催し、多くの方々に参加をいただいたところであります。

これらにつきましては、市内外の方々から多くの反響があり、知名度の向上などで大きな効果があったものと考えております。

今後につきましても、様々な媒体を通じて本市の魅力を発信してまいりたいと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。